▲天草市新和町にある熊本部品㈱のベビーリーフ農場。写真は収穫直前のミズナ。ここでは８種類のベビーリーフを栽培している

▲㈱ニシスイの農業生産法人㈱米米農場が栽培するアスパラ畑（美里町）。年内にもハウスを増設し、規模拡大を図る予定

▲八代市内にある㈱うえなかのトマト農場。現在もモスフードサービスの契約農場として年間約 200 トンを同社に供給している。農業法人㈱モスファーム熊本の設立で年内にも 1.85ha のハウスを新設し、生産拡大を図る計画だ。写真は同社の上中智晴社長

企業の農業参入が活発化

12 年末までの参入件数は 71 件に

▼阿蘇市のクマレキ工業㈱が手掛けるサクランボは６月が収穫時期。「今年は少雨で実の付きが良かった」と石橋社長。一の宮町宮地の同社農場で

▼納豆、豆腐製造の㈱丸美屋が設立した㈱農匠なごみのトウモロコシ畑（山鹿市）。７月から大豆の作付けを始めた

企業による農業参入が増えている。新規事業として位置付ける事例のほか、最近では外食や食品製造業で自社商品の原材料確保のために参入するケースも相次ぐなど、業種や目的に広がりを見せているようだ。県が今年５月に発表した12年度末までの参入件数は71件に。県ではその要因を09年12月に施行された企業による農地の賃借が可能になった改正農地法や「知事特命プロジェクトとして強力に推進してきた結果」（担い手・企業参入支援課）と分析している。

「モスバーガー」を展開する㈱モスフードサービス（東京都）は、商品に使用するトマトの安定供給を目的に、八代市鏡町の農業生産法人㈱うえなか（上中國雄社長）などと今年４月に農業法人を設立し、年間約１５０トンを生産する計画だ。年内に現在の３倍の広さとなる選果場を同町内に新築移転する予定で、増産に備える。

ENJOY COOKING

delicious 随時掲載

毎日暑いですね。こんな日にキッチンでオーブンを使うともっと暑くなりますよね。でも、大丈夫。炊飯器でおいしいケーキが作れます。ホットケーキMixで、よりお手軽に、おいしいおやつをどうぞ･･･。

♪♪ 炊飯器でりんごケーキ ♪♪

★材料（五合炊き炊飯器分）

(A)
- ホットケーキミックス…… 200g
- 牛乳 …… 150cc
- とかしバター ……50g
- 卵 …… 2個
- 砂糖 …… 大さじ3

(B)
- りんご …… 1個
- バター ……50g
- 砂糖 …… 100g
- レモン汁

★作り方

① りんごを小さく切り、(B)の材料を合わせ、電子レンジで柔らかくします。
② (A)をすべて良く混ぜ合わせ、①のりんごと煮汁（シロップ）を加え、混ぜ合わせます。
③ 炊飯器に②の生地を流し込み、炊飯します。焼き上がったら粗熱をとります。
④ 炊飯器から取り出しケーキ皿にのせ、お好みで粉糖をかけたら出来上がり。

〈MEMO〉
※作り方①は炊飯器でも炊けます。
※炊飯器の機種によって、一度で焼き上がらない場合があるので、その時は火が通るまで何度か炊飯を繰り返してください。

協力・かつきパン教室

▲昼間の四番漁港。夜になると防波堤の赤色灯が灯り、夜釣りでセイゴやヒラなどが釣れる。ポイントは写真右側の捨石周り

四番漁港のセイゴ釣り

▲夜釣りで釣れた25㎝級のセイゴ7匹

今回紹介するのは熊本市街地から車で約30分。熊本市南区畠口町、通称四番漁港の夜釣りで狙うセイゴ（スズキの幼魚）釣りです。

漁港を囲むように造られた防波堤には赤色灯があり、その光に集まる小魚を狙ってセイゴが入ってきます。ポイントは防波堤の沖側の岸に敷き詰められた石積みの際。そこに赤色灯の光があたる部分を攻めます。狙いは大潮の満潮から下げ潮が動き出した時間帯。型は 25 ㎝前後ですが、時折、50cm を超えるフッコ級が掛かることもあるので、絶対にタモを忘れずに。

仕掛けは磯竿１号に道糸２号、電気ウキ仕掛けで、ハリス２号、セイゴ針１２号を結びます。エサは中国虫の房掛け。タナは１m前後。セイゴ釣りの場合、前あたりがあっても慌てず、完全に浮きが沈むまで待って合わせましょう。くれぐれも早あわせは禁物です。１ 匹釣れたら連続して当たりがでるので、手返しを早くすることも釣果を伸ばすコツです。

▲赤色灯が灯った夜の四番漁港

★所要時間　熊本市内から車で約30分
★費　　用　エサ代（2～3時間分）500円程度